

事務事業名 公園施設改修事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1733

施策：	28	市街地の形成	財務コード	--
基本事業：	04	公園の利用促進	担当部	建設部
基本事業の 成果指標	公園に関する満足度 街区公園の管理を地元委託している割合 公園改修件数 公園維持管理上の瑕疵による損害賠償件数		担当課	維持管理課
			担当係	維持担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成27年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
公園施設および、公園の利用者			公園における、施設の維持補修 優先度に応じて補修や予防的措置を行なう						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
安全で利用しやすい公園として適正に管理されている。 身近な公園については市民が自ら管理する。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
公園の維持管理に起因する事故件数		件	0	1	0	0			0
5. コスト									
事業費		計	千円	6,336	11,144	3,681			
		国	千円	0	0	0			
		県	千円	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0			
		その他 一般	千円	0	0	0			
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	800	809	807				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	7,136	11,953	4,488				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない (停滞・低下)		経過年数とともに、老朽化が進み、事故のリスクが進んでしまう。 事故発生を抑えると同時に予防措置により施設の寿命をのばすことに努めた							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	あり	<課題> 公園施設は多数存在し、経年劣化を考慮する時期にあるため継続して更新していく必要がある					
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	あり						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）									
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）			改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了		
施設の寿命をみきわめ、使用すると同時に事故につながることをないように、事前に補修・改修していく。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）			備考・特記事項 or 進行管理欄						
公園施設は経年劣化を考慮する時期にある									